

くまもと市議会だより



平成31年
3月
vol.29

いちよ



くまもと春の植木市 JR熊本駅東側 白川河川敷で3月11日(月)まで開催 (最終日は15時まで)

<http://www.kumamoto-shigikai.jp/> <http://www.facebook.com/kumamoto.shigikai>

トピックス

熊本市客引き行為等の禁止に関する条例を全会一致で可決

 →詳しくは、3Pをご覧ください

第4回定例会の概要

12/11~12/27 会期 17日間

12月11日 開会

・提案理由説明

12月13日、14日、17日、18日 本会議

・一般質問(4日間)

12月18日

公共施設マネジメント調査特別委員会

12月19日 予算決算委員会

・概況説明

12月19日 予算決算委員会分科会 部門別常任委員会

12月25日 予算決算委員会

・分科会長報告

・締めくり質疑

・表決

12月27日 閉会

・委員長報告

・質疑、討論、表決

提出議案と議決結果

市長提出議案	218件
原案どおり可決	218件
否決	0件
議員提出議案	9件
原案どおり可決	6件
否決	3件
請願	3件
採択	1件
不採択	2件

主な議案の概要

平成30年度熊本市一般会計補正予算

通常分の主な内容

- 再犯防止等推進経費……………246万7千円
- 客引き行為等対策事業……………370万円
- 商店街活性化対策事業……………265万3千円
- 商店街共同施設助成事業……………818万5千円
- ブロック塀等安全対策緊急支援事業……………4,200万円
- 市電ダイヤ作成システム更新経費……………110万円

熊本地震関連分の主な内容

- 熊本城災害復旧経費……………6億6,770万円

熊本市客引き行為等の禁止に関する条例の制定について

制定理由

公共の場所における客引き行為等の禁止に関し必要な事項を定めることにより、市民、観光客等の安全と安心の確保並びに拠点都市としてのにぎわいの維持及び向上を図り、もって心豊かに暮らせる上質なまちづくりに寄与するため。

主な制定内容 →3P「トピックス」をご覧ください

熊本市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

改正理由

旧鹿本郡植木町の区域における燃やすごみの収集等の取扱いを当該区域以外の本市の区域の取扱いに統一するため。

主な改正内容

旧鹿本郡植木町の区域における一般廃棄物の搬出方法等については、当分の間、旧町の取扱いとすることとしていたが、燃やすごみについては、段階的に本市の取扱いへ統一することとした。

施行日

平成31年2月1日、同年4月1日、2019年(平成31年)8月1日

熊本市自転車駐車場条例の一部改正について

改正理由

武蔵塚駅前自転車駐車場の使用手続の変更、健軍自転車駐車場における指定管理者による管理の廃止等をするため。

主な改正内容

- 1.武蔵塚駅前自転車駐車場の使用許可制及び使用登録制を廃止する。
- 2.健軍自転車駐車場の建物を解体し、平面化することに伴い、同駐車場を指定管理施設から除く。
- 3.JR熊本駅の再開発に伴い、周辺の自転車駐車場の名称を変更する。

施行日

改正内容1、2→平成31年4月1日

改正内容3→規則で定める日

熊本市中小企業振興基本条例の一部改正について

改正理由

小規模企業振興基本法(平成26年法律第94号)の施行等により、所要の改正を行う必要があるため。

主な改正内容

- 1.小規模企業の振興の基本理念、施策の基本方針等の規定の追加
- 2.中小企業の振興に関する施策を実施するための基本計画の策定の義務付け

施行日

平成31年4月1日

一般質問

第4回定例会の主な質問内容は次のとおりです。
なお質問の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

くまもと未来



白河部 貞志 議員

質問 1

市長マニフェストの「地域アクティブセンター(仮称)」とは
「公設公民館を地域アクティブセンター(仮称)に衣替える。」とあるがその考えは。また「地域主義」具体化への取り組みは。

答弁

地域主義の視点から地域の誰もが利用しやすい自由度の高い地域活動の拠点施設となるよう、公設公民館の在り方を検討する。



質問 2

郊外部振興による「上質な生活都市くまもと」
郊外部の既存集落への対応も含め、地域バランスの取れた発展が図れるような都市づくりについて、基本的な考えは。

答弁

立地適正化計画^(※1)を推進し、公共交通で日常サービスの享受や、農工商業の振興を図り、地域特性に応じた都市づくりを進める。

自民党



澤田 昌作 議員

質問 1

幼児教育無償化について
現場では担い手不足等多くの諸課題を抱えながら運営がなされているが、幼児教育無償化に向けた今後の対応は。

答弁

更なる人材を確保していくため、民間保育士養成機関と連携のもと、積極的に担い手の確保や質の高い人材の確保を図っていく。



質問 2

飽託4町合併を振り返って～地域の格差問題
行政が地域内の格差にしっかり目を向け予算を投入し地域が成り立つ取り組みを進めるべきだが、今後の対策は。

答弁

それぞれの地域特性を活かしたまちづくりを進めるとともに、農水産業の振興や道路網の整備等にも積極的に取り組んでいく。

市民連合



福永 洋一 議員

質問 1

買い物・通院等の不便地域の交通網整備
都市部の地域でも高齢者を中心に公共交通の利用に不便をきたしている実態がある。地域交通網の整備が必要。

答弁

超高齢社会では、公共交通の充実を含めた交通体系の最適化が必要であり、この中で地域交通網の整備も検討する。

質問 2

小中学校と地域等の連携による災害対応訓練
昨年10月、麻生田や武蔵校区で実施された、地域・家庭・小学校・行政が連携した訓練を、他の校区でも実施すべき。

答弁

各学校では、熊本地震の経験を踏まえ、校区の実情に応じた訓練を実施しており、両校区の事例を校長園長会等で紹介する。



公明党



浜田 大介 議員

質問 1

水前寺江津湖公園の整備について
水ブランド発信とともに、環境に配慮した歩道のライトアップ、カフェやレストラン等、世界に誇れる総合的な整備計画を作るべき。

答弁

地下水が育む文化・農産物・食等、熊本の魅力を効果的に発信する。また、新たな利活用と自然環境保全の両面からの計画策定を進める。



質問 2

高齢者向けさくらカード制度について
現時点でさくらカードの見直しは拙速であり、当面は現状維持とすべきであるが考えが見解を尋ねる。

答弁

高齢者の社会参加促進施策を総合的に検討していく中で、さくらカード制度がこれまで果たしてきた役割や効果を検証していきたい。

市政クラブ



落水 清弘 議員

質問 1

池田小学校プール・体育館の合築改築はいつ?
度々お願いしている、池田小の築57年のプールと築45年の体育館の合築による全面改築は、いったいいつになるのか?

答弁

体育館は、現在、耐力度調査を実施しており、合築し建て替えとなる場合は、最短で2022年度末の完成が見込まれる。

質問 2

城西小の『アンネの薔薇』等活用の特色教育を!
花園小の『赤穂浪士の手水鉢』や、城西小・西山中の『アンネの薔薇』等の教育財産の活用と各学校ホームページへの掲載を!

答弁

学校や地域の特色を活かした教育活動は重要であり、学校のホームページでの情報発信等も含め、引き続き取り組んでいく。



和の会



緒方 夕佳 議員

質問 1

体罰や不適切指導を繰り返す教員への対応
異動や早期退職の促し、懲戒免職や子どもにも携わらない職に転じてもらうという対応も必要ではないか。

答弁

教員の処分については、懲戒処分の指針に基づき対応する。異動については、様々な状況を総合的に判断し、適切に対応する。



質問 2

市民からの声や要望に対する対応方針の統一
担当課が受けた要望を記録し課内で共有するとともに全庁的にも把握するという統一した対応方針が必要では。

答弁

要望等については、データベース化し全庁的に情報共有している。今後、利用しやすいシステムについて検討し、職員にも徹底していく。

自民党



小佐井 賢宜 議員

質問 1

熊本市役所本庁舎整備について
整備を基本とした新たな社会資本整備投資は他の事業への影響が懸念されるが、想定外に対する財源確保の術は。

答弁

国・県等の有利な財源や市税収入の増収を活用するとともに、業務の効率化に取り組みこと等により、必要な財源を確保する。

質問 2

植木温泉の区域内規制緩和について
優良な資源を有するにも関わらず地域間格差が懸念される。独自の振興策だけでなく開発の規制緩和策も必要。

答弁

植木温泉の価値向上に必要な宿泊または休憩施設等については、開発許可対象施設と捉え、観光振興等に繋がるよう取り組みたい。



教えてひごまる

立地適正化計画^(※1)…人口減少・超高齢社会に備え、都市全体の観点から、居住機能や商業・医療等の都市機能の立地、公共交通の充実等に関する包括的なマスタープラン。



予算決算委員会の審査概要

全議員で構成する当委員会にて、平成30年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。

締めくり質疑(平成30年12月25日)

平成30年度熊本市一般会計補正予算

○債務負担行為補正

・近年、指定管理者制度の導入や複数年にまたがる投資的経費が増加していること、また、熊本地震からの復旧事業等、将来への過度な負担が懸念されることから、債務負担行為設定の際は、費用対効果の検証や経費の妥当性について十分精査してもらいたい。

・市役所駐車場管理業務に関連し、出口付近の混雑が依然改善されないことから、更なる事前精算の促進等に取り組んでもらいたい。

○熊本城ホール整備事業

・開業1年前の時期に、機能強化を理由に7億円もの追加補正が行われたことは、事業計画の熟度が低いことの現われであり、また、追加された事業の必要性や費用対効果の説明が不十分である等、本事業が施設整備ありきで進んできたことに問題があると指摘したい。

分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

総務

● 税務組織の改編

各区税務課が所管する賦課・徴収業務を本庁に集約することだが、区役所の業務縮小に伴う専門的なスキル低下が懸念されるので、十分な研修を行う等の対策を講じてもらいたい。



● テロ災害等対応資機材整備経費

国際スポーツ大会の開催を控える本市においてテロ対策は重要な取り組みであると考えられるので、不測の事態に十分対応できるよう、万全を期してもらいたい。

教育市民

● 図書管理システム機器借上

将来的には市の図書館と県、大学、他の自治体図書館等でお互い図書の検索等ができないか研究してもらいたい。

● 客引き行為等の禁止に関する条例

条例の内容をイラスト等を使い、市民にわかりやすくお知らせしてもらいたい。また条例ができる前でもパトロールする等して悪質な客引きを防止してもらいたい。



厚生

● 市民病院駐車場管理業務

病院経営が厳しい状況にあることは理解するものの、自治体病院として、より患者の立場に立った運用という観点から、駐車料金は現行を維持してもらいたい。



● 福祉施設の指定管理

公募による選定だけでなく、非公募による福祉施設の指定管理者選定においても、選定委員に外部有識者等を含める等、第三者の視点から評価することが望ましいと考える。

環境水道

● 東部堆肥センターの指定管理者の指定

東部堆肥センターは地下水の汚染を防止するという重要な役割を担う施設であることから、指定管理者はその認識を持って運営にあたるよう市として指導してもらいたい。

● 下通アーケード内の街路樹

街路樹の管理が十分に行き届いていない場所が見受けられることから、管理にあたっては、地元商店街の協力が得られるよう、さらなる働きかけを求めたい。



経済

● 熊本城特別見学通路整備工事

完成時期ありきで約7億円の追加補正を提案することは、議会軽視と言わざるを得ない。今後は計画性のある事業推進はもとより、予算提案にあたっては、議会への丁寧な説明を求めたい。



● 熊本城ホール整備事業

機能強化等を理由に事業費が約5億円増額となっている。再開発会社が積算した金額について、議会にその内容や金額の妥当性を十分議論できるような資料の提示がない以上、当該議案には賛同しがたい。

都市整備

● 民有ブロック塀等安全対策緊急支援事業

補助対象となる危険箇所の把握と撤去の進捗管理を行い、危険ブロック塀の撤去が行われない箇所については、撤去推進のための新たな対策を検討する等、危険箇所の確実な解消を求めたい。

● 公共施設の維持管理等関連経費

公園や道路の維持管理に多額の費用が計上されているにも関わらず、市民の要望に的確に対応できていない事例もあることから、公共施設マネジメント基本方針に基づき適切な維持管理に努めてもらいたい。



トピックス

熊本市客引き行為等の禁止に関する条例を全会一致で可決

公共の場での客引き行為等の禁止に関し必要な事項を定めることにより、市民、観光客等の安全と安心の確保並びに拠点都市としてのにぎわいの維持及び向上を図り、心豊かに暮らせる上質なまちづくりに寄与するための「熊本市客引き行為等の禁止に関する条例」が全会一致で可決されました。一部を除いて、平成31年4月1日から施行されます。

違反行為となる客引き行為等とは



1 客引き行為

相手方を特定した上で、立ち塞がる、追従する、呼び掛ける等、平穏な通行又は利用を妨げるような態様で、客となるよう誘う行為

2 客待ち行為

客引き行為をする目的で、相手方となるべき者を待つ行為

3 勧誘行為

相手方を特定した上で、立ち塞がる、追従する、呼び掛ける等、平穏な通行又は利用を妨げるような態様で、次に掲げる行為を伴う役務に従事するよう勧誘する行為
ア) 人の性的好奇心をそそる行為(被写体となる行為を含む)
イ) 歓乐的雰囲気を醸し出す方法で客をもてなす行為

4 勧誘待ち行為

勧誘行為をする目的で相手方となるべき者を待つ行為

違反行為に対する指導、警告、命令及び公表

★違反行為を現認



・機能強化のための関係者への意見聴取は、おおむね5月までに行ったとのことであるが、その後、議会への説明は一切なく、今定例会に7億円の補正予算が突如提案されたことは、議会への説明責任を果たしているとは言いがたい。本事業には、多額の税金が投入されることを再認識し、徹底した情報公開と議会や市民への迅速かつ丁寧な説明を行ってほしい。

○熊本城特別見学通路整備経費

・6月補正の10億5,000万円に加え、今回7億5,000万円が追加提案さ

れたことについて、6月補正時の積算の甘さを指摘するとともに、6月以降、議会への説明もないまま、今回補正予算が提案されたことは大変遺憾であり、猛省を求めたい。

○熊本城ホール整備及び熊本城特別見学通路整備は、多額の経費を要する事業であることを念頭に置き、今一度、予算の提案や執行のあり方について姿勢を正してもらいたい。

可決された意見書

市議会では、国会または関係行政庁に意見書を提出することで、議会としての意思を表明します。第4回定例会では、5件の意見書が可決(内3件が全会一致)されました。

発議第31号	被災者生活再建支援法の改正を求める意見書について
発議第32号	義援金差押禁止法の恒久化を求める意見書について
発議第33号	無戸籍問題の解消を求める意見書について
請願第34号	認知症施策の推進を求める意見書について
発議第35号	Society(ソサエティ)5.0(※2)時代に向けた学校教育環境の整備を求める意見書について

発議第31号 被災者生活再建支援法の改正を求める意見書について

- 被災者生活再建支援法を改正し、被災者生活再建支援金のうち加算支援金の額を2倍に引き上げ、被災者生活再建支援金全体の最高額を300万円から500万円に引き上げること。
- 被災自治体の負担を軽減するため、被災者生活再建支援法を改正し、被災者生活再建支援法人に対する国庫補助率を2分の1から3分の2に引き上げること。また、都道府県の追加拠出に対し、過去と同等の地方財政措置(起債充当率100%、償還に対する交付税措置80%)を講じること。
- 被災者生活再建支援金の支給対象となる世帯の範囲については、一部損壊世帯を含め、全ての被災者及び局地的な災害の被災者の生活再建を支援する観点から、被災した世帯の実情に応じた柔軟な対応を可能とすること。

発議第32号 義援金差押禁止法の恒久化を求める意見書について

「義援金差押禁止法」とは、被災者の生活再建を支援するため、義援金の交付を受ける権利を譲渡したり、担保に供したり、差し押さえたりすることや義援金として交付された金銭を差し押さえることを禁止した法律であり、2011年の

東日本大震災の際、被災者が住宅ローンなどの債務や借金返済を抱えていても、義援金が震災の被災者の手元に残るようにするため、議員立法で成立させたものであります。

また、2016年の熊本地震や、2018年の大阪府北部地震、平成30年7月豪雨の際にも同様に法的枠組みを作り、国会会期中に速やかに成立させています。

しかし、これまでの法律は台風や地震など、個々の災害に対応した時限立法として、災害発生のために立法化されてきた経緯があり、近年の我が国の自然災害の頻度を考えると、災害発生時、常に対応可能な恒久法としての制定が求められているところであります。

よって、国及び政府におかれては、近年、自然災害が頻発化する中、災害が起こるたびに立法措置するのではなく、国会が閉会している間にも対応が可能となるよう、「義援金差押禁止法」の恒久化を早期に進められるよう強く要望いたします。

発議第33号 無戸籍問題の解消を求める意見書について

- 強制認知調停の申立てについては、その受付等の際に家庭裁判所の窓口で不適切な指導がなされることのないよう是正するとともに、これに関する法務省や裁判所のホームページの記載を改め、その申立書の書式の改定等を進めること。
- 関係府省庁によるこれまでの類似の通知等により、無戸籍状態にあったとしても、一定の要件の下で各種行政サービス等を受けることができることとされているが、窓口担当者を含め、関係機関に対し無戸籍者問題の理解を促し、適切な対応を周知徹底すること。
- 新たな無戸籍者を生み出さないために、国民的議論を高めた上で、民法改正を見据え検討すること。



教えて
ひごまる

Society(ソサエティ)5.0(※2) …「狩猟社会」、「農耕社会」、「工業社会」、「情報社会」に続く、人類史上5番目の新しい社会。サイバー空間(コンピュータネットワーク上に構築された仮想的空間)とフィジカル(現実)空間を高度に融合させたシステムにより経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会。



主な議決結果〔会派別〕

議案番号・件名	会 派 別 賛 否												議決結果	
	自民党	市民連合	公明党	くまもと未来	共産党	市政クラブ	日本教育	自由クラブ	善進会	明政会	地域創世	和の会		
議第287号 平成30年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
議第294号 熊本市客引き行為等の禁止に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第296号 熊本市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第298号 熊本市自転車駐車場条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願第9号 熊本市内における捨て犬と捨て猫の防止を官民が連携して取り組むための請願	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	採択
発議第30号 熊本市中小企業振興基本条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

市議会からのお知らせ

第1回定例会は、2月18日(月)~3月8日(金)予定

詳しい会議日程は熊本市議会ホームページをご覧ください。

熊本市議会

検索

★傍聴にいらしゃいませんか

本会議…どなたでも自由に傍聴することができます。

・傍聴希望の方は、本会議の開催される日に議会棟5階の受付にお越しください。

・手話通訳を希望される方は、傍聴希望日の1週間前までに下記の議会事務局までご連絡ください。

委員会…委員会室外に設けられたモニターテレビを通じて、どなたでも自由に傍聴(視聴)することができます。

★市議会だよりは無料アプリ「マチイロ」からもご覧になれます

無料行政情報アプリ「マチイロ」へ市議会だよりの掲載を開始しました。

ご登録いただきますと、スマートフォン等で市議会だよりをご覧いただけます。

最新号の発行をお知らせする他、平成30年度以降発行のバックナンバーもご覧いただけます。ぜひご登録ください。

<https://machihiro.town/>

マチイロ

検索



★インターネット中継をしています

定例会、臨時会の本会議及び予算決算委員会は市議会ホームページで生中継・録画中継を行っています。

★会議録の閲覧ができます

平成3年以降の定例会・臨時会会議録及び平成15年5月以降の各委員会会議録を市議会ホームページに掲載しています。それより以前の分については、議会図書室等で閲覧することができます。

編集
後記

議会広報
委員会
(10名)



浜田大介委員長



紫垣正仁副委員長



白河部貞志委員



福永洋一委員



小佐井寛瑞委員



高本一臣委員



光永邦保委員



三森至加委員



山部洋史委員



大塚信弥委員

まもなく平成から新しい元号へと移り変わろうとしています。本市においても、花畑地区や熊本駅周辺の再開発等、新しい魅力あふれる都市へと移り変わる重要な時期を迎えようとしています。今後も市民の皆様と議会での取り組みをわかりやすくお伝えできるように委員一同邁進してまいります。

大塚 信弥 議会広報委員

発行/熊本市議会

編集・文責/熊本市議会広報委員会

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号

TEL. 096-328-2684(議会事務局調査課)

FAX. 096-324-3284

第029号

電子メール

gikaichousa@city.kumamoto.lg.jp